

研究課題の名称

J-PAD ガイドラインに基づくプロトコルの導入による取り組み

研究の目的及び意義

当院 ICU・CCU では米国 PAD ガイドラインに基づく PAD 評価に関する学習会を開催して鎮痛鎮静スコアを導入している。痛みのレベルを的確に捕らえ、患者の状態をアセスメントするためには、評価スケールを用いた経時的な疼痛評価を実践する必要があると考える。

そこで、J-PAD ガイドラインに基づくプロトコル作成し、看護師主体による鎮痛、鎮静、せん妄をコントロールしその影響を検証する。

研究対象者の選定方針

研究対象:当院 ICU/CCU 病棟に入室した患者で、医師により対象と判断された患者とする。

選定方針:医師により BPS・NRS・RASS・ICDSC を用いた評価の実施可能と判断され、医師が選定し承認を得た患者とする。

研究予定期間

承認日（2018年8月22日）から西暦2018年12月31日